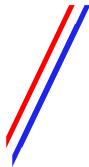


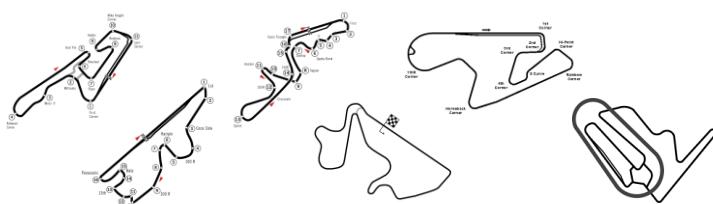
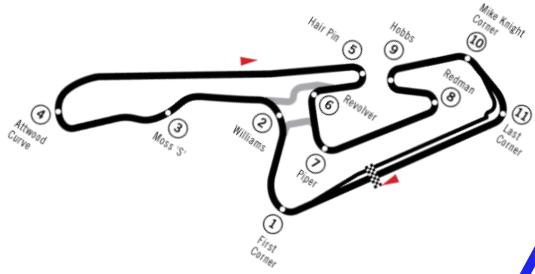


Silver Star Racing Team – FIA F4 #20
FIAF4 Japanese Championship 参戦報告書



FIAF4 第1戦・第2戦 岡山国際サーキット

- 開催日: 4月10日～14日
- 開催場所: 岡山国際サーキット
- 天候: 10日 雨・11～13日 晴れ・14日 曇り
- 路面: 10日 ウェット 11～14日 ドライ
- 参加台数: 32台



Team Principal: Masashi Kawaguchi
Secretariat : PECORA INC.
Driver : Iori Kimura
Mechanic : Kazuya Tachi / Shouma Tachi

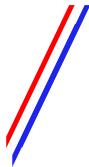


FAIRNESS

ZENKAIRACING.COM
Born to be Real

川崎おぐら
眼科クリニック

keihin family clinic
けいひんファミリークリニック



若手ドライバーが切磋琢磨するモータースポーツの甲子園として、国内定着を果たしたFIA-F4選手権。今年も岡山国際サーキットで4月13～14日に開幕、5年目のシーズンを迎える。その注目の開幕大会のエントリーは32台と、昨年よりも増加。今年のFIA-F4選手権でも複数年の経験を持つ強豪ドライバーと、活きの良いルーキードライバーの登場により、過去のシーズンに引けを取らない激戦が展開されそうだ。開幕ラウンドで好スタートを切ったドライバーがそのままシリーズの中心となることはひとつのパターン。いったい誰が、このラウンドを制するのか注目されている中の開幕戦であった。

【スケジュール】 [SCHEDULE]

2019 FIA F4 選手権 第1/2戦 岡山大会タイムスケジュール	
4月10日	F4 プライベートテスト
4月11日	F4 プライベートテスト
4月12日	OTG FIAF4 トレーニング①
	OTG FIAF4 トレーニング②
4月13日	公式予選
	FIAF4選手権 第1戦 決勝(15 LAPS)
4月14日	FIAF4選手権 第2戦 決勝(15 LAPS)

■ F4プライベートテスト ■

4月10日---

この日は1日中ウェットコンディションでの走行になりました。

自分のフォーミュラマシンの経験の中ではレインでの走行というものは殆どなく、チーム自体もレインでのベースセッティングデータが無いこともあり、マシンのセッティングを仕上げつつ自分の走りを色々と改善して行こうと試行錯誤して参りました。しかし、トップとのタイム差は4秒、焦りも出てしまいクラッシュによって初日の走行を終えることになってしまいました。

4月11日---

昨日とは変わり天候は晴れ、路面はドライでの走行になりました。

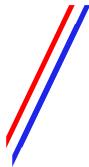
しかし昨日のレインでの走行からマシンのバランスに違和感を感じており、車に対して自信を感じれない中での走行になりました。セッティングも変えれば変えるほどバランスが悪くなり、タイムも安定せず、途方に暮れてしまう状態でした。

しかし、夜ホテルでデータロガーを確認しながら原因を突き止め、エンジニアとも深く話し合いセッティングの方向性を変えてみるので車は良くなると感じました。





Silver Star Racing Team – FIA F4 #20
FIAF4 Japanese Championship 参戦報告書



■ OTG FIAF4 トレーニング

1回目 75分間-----

前日の夜にエンジニアと試したセッティングを試してみつつ、

翌日の予選の為のシミュレーションを行いました。

マシンのフィーリングとしてはまだまだ足りない部分も多くありましたが、ひとまずバランスが安定するようになり、コーナリングやブレーキングでのマシンコントロールが出来るようになったので良かったと思います。そして順位も9番手と目標としているシングルに入れたので良かったです。

2回目 75分間-----

マシンのセッティングをもっと高いスピード域で曲がれるように変更し、2回目のテストに挑みました。途中マシンのフィーリングを掴んでからニュータイヤに変更し走行しようと考えておりましたが前の車両のクラッシュに巻き込まれコースアウト。車体の清掃に時間がかかり思うようにマシンの動きを感じ取ることが出来ませんでした。しかし、走行時間も刻々と迫っている中ユーズドで再び走るのは意味がないと判断し、ニュータイヤを入れてアタックすることにしました。

まだマシンの感触に違和感がありましたがアタックラップが上手く決まり6番手タイムを記録。予選に向けていい感触を掴めました。

■ FIAF4 岡山大会 公式予選

週末にかけてかなりの冷え込みを見せていました岡山国際サーキット。しかし、前日に比べればやや寒さも和らいだ感のある4月13日（土）、午前8時05分から、いよいよ今季最初の公式予選セッションが30分間で行われた。

まずはまず晴れ間が広がる中、31台のマシンがコースイン。まずは上位陣は1分37秒台に突入。

さらに午前8時10分を過ぎると、他のライバルたちが続々と好タイムを記録順位が目まぐるしく変わる。その1分後、この上位陣に木村偉織が1分35秒625で4番手に食い込んだが、直後に計測4周目に入った上位陣が33~34秒台に突入し、さらに木村偉織も34秒台にタイムを上げ、早くも僅差の攻防となっていく。しかし、計測5周目に入るとさらにタイムは上がり、午前8時13分に33秒前半のタイムを記録したライバルがトップに浮上。これにライバル勢、木村らが続くが、すぐさまラップタイムは更新された。

開始から10分が経過した時点でのトップ6は太田、三宅、佐藤蓮、菅波、木村、平木というオーダーに。しかし、その直後に最終コーナーでスピンした車両が縁石付近で立ち往生してしまい、赤旗が提示されることに。残り時間が既に4分を切っていたこともあり、そのままセッションは赤旗終了、終盤中々ペースが上がらなかった木村偉織は第1戦9番手・第2戦8番手スタートとなった。

Driver's voice-----

気温が低く中々タイヤが温まらず序盤はアタックするのに苦戦しました。

途中タイヤがオーバーヒート気味になってしまいクーリングする為に1周ペースを落としましたがかえってタイヤが余計に冷えてしまいこれのリカバリーをするのにも時間がかかってしまいロスをしてしまいました。

再びタイヤが温まりアタックを始め、順位もタイムも徐々に上がって来ており一番いい状態の周に赤旗が出てしまって悔しかったです。

しかしこれもレースなので午後に行われる開幕戦に向けて気持ちを切り替えて頑張ろうと思いました。

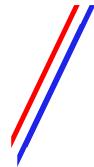


FAIRNESS

ZENKAIRACING.COM
Born to be Real

川崎おぐら
眼科クリニック

keihin family clinic
けいひんファミリークリニック



■ FIAF4 第1戦 岡山大会 [7位] ■

ピットウォーク終了後、午後1時40分にフォーメーションラップがスタートした2019FIA-F4選手権の開幕戦。31台のマシンがいよいよ今季最初の戦いに臨む。

1周のフォーメーションラップを終えた午後1時44分、レッドシグナルが消灯。上位陣は各車ますますの動き出しを見せ、トップ6は予選順位のまま大きく順位を変えることなく1コーナーへ。

上位陣はそのままのオーダーで1周目を終えるかと思われたが、

木村偉織が前の車をヘアピンコーナーにてアウト側からパス順位を1つ上げた。しかしその後のダブルヘアピンでは他車のスピンなどによって混乱が発生、再びライバルに追い越され順位を戻してしまった。

その後はライバルのパンクによるリタイヤや接触によるスピンやクラッシュなど波乱の展開となった。

ところが波乱はこれに留まらず前を走る2台が接触し1台がコースアウトしリタイヤ、もう1台はペナルティにより順位を落とし木村偉織は7番手につける。その後は波乱なくレースは終わり木村偉織は順位を2つ上げてフィニッシュし、シルバースターレーシング最高成績を収めた。

Driver's voice

スタートで失敗し後続の車に並ばれてしましましたが、その後は前の車に追いつき抜かすことが出来ましたので

スタートのペースは非常に良かったです。

しかしその後のダブルヘアピンではイン側を十分に締め切らずに開けてしまったところを突かれて

順位を落としましたのが今回の1番の反省点です。

またレースペースも思うほど伸びずタイムもよくなかったので翌日の第2戦では1周たりともミスせずに走り抜け、

自分の実力で順位を上げてフィニッシュしたいと思いました。



■ FIAF4 第2戦 岡山大会 [4位] ■

どんよりと曇った空から、時折ポツリ、ポツリと雨粒が落ちてくるものの、なんとか本降りにならぬまま持ちこたえ、ドライコンディションで迎えた第2戦のスタート進行。ウェット宣言が出されるも、全車がスリックタイヤのまま午前8時20分にフォーメーションラップがスタート。ポールポジションの車両がスタート手順を違反したためスタートディレイ。このため1周減算され14周の戦いとなった第2戦決勝は、午前8時32分にスタートとなった。木村偉織はスタートで2つ順位を上げ、1周目を終えたトップ5は佐藤、三宅、菅波、野中、木村偉織、というオーダー。上位陣に大きな順位変動のないまま2周目を終え、3周目に入ったところで後続でクラッシュが発生。マシンを回収するためにセーフティーカーが導入されることになった。このセーフティーカーランは8周終了時までつづけられ、9周目にリストート。

木村偉織はスタートに失敗し前車から離されてしまい、後続の車両からのアタックに耐える形となってしまった。レース終盤、4台での接戦となった4位争いは、木村偉織が逃げ切りを果たし、見事FIAF4参戦2戦目、シルバースターレーシング最高順位を更に更新し4位でフィニッシュとなった。

Driver's voice

私たちのマシンはレースペースや戦闘力に欠けるところがあり、チャンスはスタートのみ。

気温が物凄く低くタイヤの温まりが悪い状態だったのでフォーメーションラップでタイヤを温めることだけ、そしてスタートで1台でも多くの順位を上げることにのみ集中致しました。その結果スタートを上手く決め順位を2つアップ、展開にも恵まれ4位でフィニッシュすることが出来ました。

しかしSC後のスタートに失敗し後半は防戦一方の情けないレースをしてしまったので、

終始プレッシャーをかけ続けられるようにSCというチャンスをもっと活かしたいと思いました。



FAIRNESS

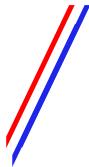
ZENKAIRACING.COM
Born to be Real

川崎おぐら
眼科クリニック





Silver Star Racing Team – FIA F4 #20
FIAF4 Japanese Championship 参戦報告書



■ 次戦にむけて 反省点・まとめ ■

まずは、シルバースターレーシング代表・関係者の皆様、スポンサー各社様、IORI SUPPORTERSメンバーの皆様、普段の日常生活でサポートして頂いてる家族、この度はレースに挑戦するチャンス下さり本当にありがとうございました。



今回のレースではプライベートテストでのタイムが極端に悪く、自分自身で凄く気持ちが焦ってしまった部分がありました。その影響によりクラッシュしてしまいメカニックさんに余計な仕事を増やしてしまったり、予定していたプログラムを消化しきれずに終わってしまったりしてしまいドライバーとして申し訳ないことをしてしまったと同時に迅速な作業をしてくださったメカニックさんに感謝の気持ちを伝えたいです。

そして決勝でも言っているのですが、特に予選では更にタイヤを理解しなくてはいけないと感じました。どのくらいで温まり、どのくらいで冷えるのか、天候や気温、コースの路面によっても大きく変わりますがこの点を理解しなければ常にベストな状態でアタックが出来ません。もっともっと勉強しなければと思いました。

またレースに関しては前車に近づくことによりマシンのバランスが変わり、自分の走りが出来なくなった時に焦ってミスをしてしまったり、逆に後続の車両からプレッシャーを受けるときにもミスをしてしまったり、とレースペースが本来の80%くらいでしか走れない点についても反省したいと思います。対策としてはシミュレーターにてレースシミュレーションを行い自分のメンタルを強化して行きたいと考えております。

そして次の富士の為にセッティング面の勉強も更に取り組んで参りたいと思います。これからも応援宜しくお願ひ致します。



次大会は5月3・4日ゴールデンウィーク真っ最中の富士スピードウェイ。
日本屈指の高速サーキットである富士では、FIAF4シーズンの中でも首都圏から最も近いサーキットの中の1つであることもあり毎年多くの観戦客が訪れる。
どのような活躍を魅せてくれるのかチーム一同期待したい。
応援よろしくお願ひします。





Silver Star Racing Team – FIA F4 #20
FIAF4 Japanese Championship 参戦報告書



FIA-F4専有
OTG F4トレーニング①

スタート時間 : 8:45:00

チェック時間 : 10:00:08

岡山国際サーキット 3.703km

順位	車番	区分順	ドライバー	モデル	車名	コース状況 : ドライ	タイム	Km/h	周回	トップ差
1	7		佐藤 蓮/R. SATO	DOME F110	SRS/コチラレーシング	1' 32.769	143.699	17/26		
2	36		野中 誠太/S. NONAKA	DOME F110	FTRSカラシップF4	1' 32.776	143.688	19/34	0.007	
3	6		太田 格之進/K. OHTA	DOME F110	SRS/コチラレーシング	1' 32.836	143.595	23/25	0.067	
4	5		三宅 淳詞/A. MIYAKE	DOME F110	HFDP/SRS/コチラレーシング	1' 32.927	143.455	11/28	0.158	
5	60		菅波 冬悟/T. SUGANAMI	DOME F110	OTG DL F110	1' 32.967	143.393	7/27	0.198	
6	24		平木 玲次/R. HIRAKI	DOME F110	Media DoADVICS影山F110	1' 33.041	143.279	7/29	0.272	
7	62		神 晴也/S. JIN	DOME F110	DENSO ルボーセ JPM F4	1' 33.137	143.131	7/31	0.368	
8	39		岡本 大地/D. OKAMOTO	DOME F110	SACCESS RACING F4	1' 33.164	143.090	15/31	0.395	
9	20		木村 健織/IKIMURA	DOME F110	Silver Star Racing	1' 33.331	142.834	15/33	0.562	
10	63		川合 孝汰/K. KAWAII	DOME F110	DENSO ルボーセ IPG F4	1' 33.406	142.719	15/27	0.637	
11	9		塙津 佑介/YOSHITSU	DOME F110	ATEAM Buzz Racing	1' 33.472	142.618	15/28	0.703	
12	37		平良 韶/H. TAIRA	DOME F110	FTRSカラシップF4	1' 33.537	142.519	22/30	0.768	
13	11		石崎 竜一朗/R. ISHIZAKI	DOME F110	Rn-sports 制動屋 F110	1' 33.647	142.352	33/33	0.878	
14	25		堀尾 風允/F. HORIO	DOME F110	SAMURAIサポーターズ F4	1' 33.651	142.346	32/32	0.882	
15	77		大井 健史/T. OHI	DOME F110	WARMTECH SkillSpeed	1' 33.653	142.342	27/32	0.884	
16	80		大竹 将光/M. OHTAKE	DOME F110	OTG DL F4CHALLENGE	1' 33.734	142.219	13/32	0.965	
17	30	I 1	DRAGON/DRAGON	DOME F110	TEAM DRAGON F4	1' 34.011	141.800	21/31	1.242	
18	2	I 2	仲尾 恵史/K. NAKAO	DOME F110	TCS Racing Team	1' 34.076	141.702	10/22	1.307	
19	31		三枝 拓己/T. SAIGUSA	DOME F110	RiNoA Racing project	1' 34.109	141.653	21/31	1.340	
20	10	I 3	堺田 誠/M. HOTTAKA	DOME F110	アドヴィックスムーターレーシング	1' 34.161	141.575	23/33	1.392	
21	3	I 4	佐藤セルゲイビッチ/S. SATO	DOME F110	結婚の学校 フィールドモータースポーツ	1' 34.268	141.414	16/26	1.499	
22	73		塙 瞬佑/S. HANAWA	DOME F110	カローラ新茨城レオンキッズレーシング	1' 34.311	141.349	33/33	1.542	
23	28	I 5	齋藤 真紀雄/M. SAITO	DOME F110	CS Marketing ES	1' 34.341	141.304	17/19	1.572	
24	98	I 6	IKARI/IKARI	DOME F110	TOEI BJRacing F110	1' 34.470	141.111	16/28	1.701	
25	86	I 7	大阪 八郎/H. OSAKA	DOME F110	COLLET F110	1' 34.993	140.335	16/23	2.224	
26	43	I 8	吉田 基良/M. YOSHIDA	DOME F110	ZAP SPEED F110	1' 35.057	140.240	15/27	2.268	
27	40		ブッピーブーン ティウウェート/T. PUPPIBOON	DOME F110	SACCESS RACING F4	1' 35.077	140.211	18/32	2.308	
28	16		渡辺 大祐/D. WATANABE	DOME F110	Media DoADVICS影山F110	1' 35.185	140.051	6/ 9	2.416	
29	71	I 9	大山 正芳/M. OYAMA	DOME F110	ダイワN通商/NAGISA AUTO	1' 35.689	139.314	27/28	2.920	
30	27	I 10	SYUJI/SYUJI	DOME F110	B-MAX ENGINEERING F4	1' 36.182	138.600	18/28	3.413	
31	23	I 11	YUGO/YUGO	DOME F110	S2R Racing	1' 37.570	136.628	17/29	4.801	

クラス区分 : I=インデイケーションカップ

参加台数 : 31台 出走台数 : 31台



ADVICS BRIDE



ENDLESS
Challenge to the Future

FERODO
RACING

PFC SNAKES

SEVEN



ORCHID
TECHNOLOGY

IORI SUPPORTERS



FAIRNESS

ZENKAIRACING.COM
Born to be Real

川崎おぐら
眼科クリニック





Silver Star Racing Team – FIA F4 #20
FIAF4 Japanese Championship 参戦報告書



FIA-F4専有
OTG F4トレーニング②

順位	車番	区分順	ドライバー	天候: 晴れ		コース状況: ドライ	タイム	Km/h	周回	トップ差	岡山国際サーキット 3.703km
				モデル	車名						
1	36		野中 誠太/S. NONAKA	DOME F110	FTRSスカラシップF4	1'32.905	143.489	26/36			
2	6		太田 格之進/K. OHTA	DOME F110	SRS/コチラレーシング	1'32.914	143.475	4/33	0.009		
3	24		平木 玲次/R. HIRAKI	DOME F110	Media DoADVICS影山F110	1'33.005	143.334	30/31	0.100		
4	7		佐藤 蓼/R. SATO	DOME F110	SRS/コチラレーシング	1'33.070	143.234	8/30	0.165		
5	5		三宅 淳詞/A. MIYAKE	DOME F110	HFDP/SRS/コチラレーシング	1'33.087	143.208	6/31	0.182		
6	20		木村 健織/IKIMURA	DOME F110	Silver Star Racing	1'33.157	143.100	17/29	0.252		
7	63		川合 孝汰/K. KAWAAI	DOME F110	DENSO ルボーセ IPG F4	1'33.181	143.064	18/32	0.276		
8	62		神 晴也/S. JIN	DOME F110	DENSO ルボーセ JPM F4	1'33.338	142.823	23/33	0.433		
9	60		菅波 冬悟/T. SUGANAMI	DOME F110	OTG DL F110	1'33.366	142.780	23/31	0.461		
10	37		平良 韶/H. TAIRA	DOME F110	FTRSスカラシップF4	1'33.379	142.760	24/35	0.474		
11	9		塩津 佑介/YSHIOTSU	DOME F110	ATEAM Buzz Racing	1'33.386	142.749	6/25	0.481		
12	11		石崎 竜一朗/R. ISHIZAKI	DOME F110	Rn-sports 制動屋 F110	1'33.496	142.582	8/33	0.591		
13	77		大井 健史/T. OHII	DOME F110	WARMTECH SkillSpeed	1'33.618	142.396	22/33	0.713		
14	39		岡本 大地/D. OKAMOTO	DOME F110	SACCESS RACING F4	1'33.778	142.153	25/28	0.873		
15	30	I 1	DRAGON/DRAGON	DOME F110	TEAM DRAGON F4	1'33.850	142.044	19/33	0.945		
16	25		堀尾 風允/F. HORIO	DOME F110	SAMURAIサポーターズ F4	1'33.888	141.986	37/38	0.983		
17	98	I 2	IKARI/IKARI	DOME F110	TOEI BiRacing F110	1'33.899	141.970	26/34	0.994		
18	10	I 3	堀田 誠/M. HOTTA	DOME F110	アドヴィックスムーターレーシング	1'34.003	141.812	28/35	1.098		
19	31		三枝 拓己/T. SAIGUSA	DOME F110	RiNoA Racing project	1'34.128	141.624	18/34	1.223		
20	16		渡辺 大祐/D. WATANABE	DOME F110	Media DoADVICS影山F110	1'34.347	141.295	27/32	1.442		
21	2	I 4	仲尾 恵史/K. NAKAO	DOME F110	TCS Racing Team	1'34.368	141.264	8/29	1.463		
22	73		塙 瞬佑/S. HANAWA	DOME F110	カローラ新茨城レオンキッズレーシング	1'34.615	140.895	26/32	1.710		
23	3	I 5	佐藤セルゲイビッチ/S. SATO	DOME F110	結婚の学校 フィールドモータースポーツ	1'34.738	140.712	5/19	1.833		
24	40		ブッピーブーン ティラクエート/T. PUMPKIN	DOME F110	SACCESS RACING F4	1'35.073	140.216	29/33	2.168		
25	28	I 6	齋藤 真紀雄/M. SAITO	DOME F110	CS Marketing ES	1'35.098	140.180	33/33	2.193		
26	86	I 7	大阪 八郎/H. OSAKA	DOME F110	COLLET F110	1'35.168	140.076	23/29	2.263		
27	43	I 8	吉田 基良/M. YOSHIDA	DOME F110	ZAP SPEED F110	1'35.297	139.887	28/32	2.392		
28	27	I 9	SYUJI/SYUJI	DOME F110	B-MAX ENGINEERING F4	1'35.905	139.000	23/33	3.000		
29	71	I 10	大山 正芳/M. OYAMA	DOME F110	ダイワN通商/NAGISA AUTO	1'36.241	138.515	9/32	3.336		
30	23	I 11	YUGO/YUGO	DOME F110	S2R Racing	1'37.210	137.134	19/25	4.305		
80			大竹 将光/M. OHTAKE	DOME F110	OTG DL F4CHALLENGE	出走せず					

区分 : I = インディベントリカット

参加台数: 31台 出走台数: 30台





Silver Star Racing Team – FIA F4 #20
FIAF4 Japanese Championship 参戦報告書



OKAYAMA GT300KM RACE
FIA-F4 第1戦

決勝 正式結果

主催：株式会社岡山国際サーキット、FIA「F4」、株式会社GTアソシエイション
2019.04.13 発表 16:01 天候：曇り

コース状況：ドライ

No 7



スタート時間 : 13:43:44

エイカ時間 : 14:07:15

岡山国際サーキット 3.703km

順位	車番	区分順	ドライバー	モデル	車名	周回	所要時間	km/h	トップ差	ペストラム回
1	7		佐藤 蓮/R. SATO	DOME F110	SRS/コチラレーシング	15	23' 31.835	141.633	1'33.336	9
2	36		野中 誠太/S. NONAKA	DOME F110	FTRSスカラシップF4	15	23' 32.778	141.538	0.943	1'33.436
3	60		菅波 冬悟/T. SUGANAMI	DOME F110	OTG DL F110	15	23' 36.838	141.133	5.003	1'33.572
4	37		平良 喬/H. TAIRA	DOME F110	FTRSスカラシップF4	15	23' 38.006	141.016	6.171	1'33.725
5	24		平木 珍次/R. HIRAKI	DOME F110	Media DoADVISCS影山F110	15	23' 40.498	140.769	8.663	1'33.784
6	39		西本 大地/D. OKAMOTO	DOME F110	SACCESS RACING F4	15	23' 41.933	140.627	10.098	1'33.857
7	20		木村 健織/I. KIMURA	DOME F110	Silver Star Racing	15	23' 43.134	140.508	11.299	1'33.944
8	9		堀澤 佑介/Y. SHIOTSU	DOME F110	ATEAM buzz Racing	15	23' 40.880	140.139	19.031	1'34.135
9	77		大井 健史/T. OHI	DOME F110	WARMTECH SkillSpeed	15	23' 47.406	140.088	15.571	1'34.048
10	80		大竹 将光/M. OHTAKE	DOME F110	OTG DL F4CHALLENGE	15	23' 49.614	139.871	17.779	1'34.073
11	30	I	DRAGON/DRAGON	DOME F110	TEAM DRAGON F4	15	23' 58.655	138.992	26.820	1'34.494
12	3	I	佐藤セルゲイビッチ/S. SATO	DOME F110	結婚の学校 フィールドモータースポーツ	15	23' 59.908	138.871	28.073	1'34.838
13	25		堀尾 風允/F. HORIO	DOME F110	SAMURAI サポーターズ F4	15	24' 00.184	138.845	28.349	1'34.515
14	●	5	三宅 淳司/M. MIYAKE	DOME F110	HDFP/SRS/コチラレーシング	15	24' 07.575	138.136	35.740	1'33.355
15	40		ブッビーン タイクウェート/T. PAPIBON	DOME F110	SACCESS RACING F4	15	24' 10.299	137.876	38.464	1'35.178
16	73		篠 勝祐/S. HANAWA	DOME F110	カローラ新潟新レオンキッズレーシング	15	24' 10.765	137.832	38.930	1'34.869
17	31		三枝 拓己/T. SAIGUSA	DOME F110	RinA Racing project	15	24' 11.167	137.794	39.332	1'34.766
18	10	I	堀田 誠/M. Hotta	DOME F110	アドヴィックスムーラーレーシング	15	24' 11.528	137.760	39.693	1'34.805
19	98	I	IKARI/IKARI	DOME F110	TOEI BJRacing F110	15	24' 18.070	137.142	46.235	1'35.109
20	63		川合 孝汰/K. KAWAII	DOME F110	DENSO ルボーセ IPG F4	15	24' 27.046	136.302	55.211	1'33.897
21	43	I	吉田 基良/M. YOSHIDA	DOME F110	ZAP SPEED F110	15	24' 35.216	135.548	1'03.381	1'36.148
22	71	I	大山 正芳/M. OYAMA	DOME F110	ダイワN通商/NAGISA AUTO	15	24' 44.034	134.742	1'12.199	1'36.768
23	28	I	斎藤 真紀雄/M. SAITO	DOME F110	CS Marketing ES	15	24' 47.795	134.402	1'15.960	1'36.012
24	86	I	大阪 八郎/H. OSAKA	DOME F110	COLLET F110	15	24' 54.586	133.791	1'22.751	1'36.296
25	23	I	9 YUGO/YUGO	DOME F110	S2R Racing	15	24' 59.852	133.321	1'28.017	1'37.954
26	27	I	10 SYUJI/SYUJI	DOME F110	B-MAX ENGINEERING F4	14	23' 05.399	134.713	1 Lap	1'36.643
27	2	I	仲尾 恵史/K. NAKAO	DOME F110	TCS Racing Team	14	24' 33.472	126.661	1 Lap	1'34.948
28	▲	11	石崎 竜一朗/R. ISHIZAKI	DOME F110	Rn-sports 制動屋 F110	13	24' 31.572	117.765	2 Laps	1'34.239
————以上完走————										
6			太田 格之進/K. OHTA	DOME F110	SRS/コチラレーシング	3	4' 48.197	138.768	12 Laps	1'33.900
62			神 雄也/S. JIN	DOME F110	DENSO ルボーセ JPM F4	2	3' 19.843	133.413	13 Laps	1'34.448
16			渡辺 大祐/D. WATANABE	DOME F110	Media DoADVISCS影山F110	1	1' 51.979	119.047	14 Laps	1'51.979

区分 : I=インディペンデントカウント

●記録No. 5は、2019 FIA-F4 SpR 第15条1.（危険なドライブ行為）により、ドライブスルーナットを科した。(13:58)

▲記録No. 11は、2019 FIA-F4 SpR 第15条1.（危険なドライブ行為）により、決勝結果に40秒(ドライブスルーナット相当)を加算した。(14:47)

参加台数: 31台 出走台数: 31台

ペストラップ: 7 佐藤 蓮/R. SATO 1'33.336 9/15 142.826km/h

審査委員長

柘植 和廣

大会競技長

前澤 伊織

計時委員長

寺内 伸也



IORI SUPPORTERS



FAIRNESS

ZENKAIRACING.COM
Born to be Real

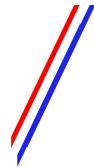
川崎おぐら
眼科クリニック





Silver Star Racing Team – FIA F4 #20

FIAF4 Japanese Championship 参戦報告書



OKAYAMA GT300KM RACE
FIA-F4 第2戦

No 10



決勝 正式結果

主催：株式会社岡山国際サーキット、アダクツワ、株式会社GTアソシエイション
2019.04.14 発表 10:49 天候：曇り コース状況：ドライ

スタート時間：8:31:45
チェック時間：8:57:37

岡山国際サーキット 3.703km

順位	車番	区分順	ドライバー	モデル	車名	周回	所要時間	km/h	トップ差	ベストタイム周回	
1	5		三宅 淳輔/A. MIYAKE	DOME F110	HFDP./SRS/コチラレーシング	14	25' 52.097	120.245	1' 33.320	13	
2	60		菅波 冬悟/T. SUGANAMI	DOME F110	OTG DL F110	14	25' 52.734	120.195	0.637	1' 33.428	10
3	36		野中 誠太/S. NONAKA	DOME F110	FTRSスカラシップF4	14	25' 53.296	120.152	1.199	1' 33.040	12
4	20		木村 健織/I. KIMURA	DOME F110	Silver Star Racing	14	25' 56.910	119.873	4.813	1' 33.595	12
5	63		川合 幸汰/K. KAWAII	DOME F110	DENSU ルボーセ IPG F4	14	25' 57.199	119.851	5.102	1' 33.479	2
6	39		岡本 大地/D. OKAMOTO	DOME F110	SACCESS RACING F4	14	25' 57.520	119.826	5.423	1' 33.656	11
7	24		平木 珍次/R. HIRAKI	DOME F110	Media DoADVICS影山F110	14	25' 58.038	119.786	5.941	1' 33.561	13
8	37		平良 韶/H. TAIRA	DOME F110	FTRSスカラシップF4	14	25' 59.607	119.666	7.510	1' 33.514	11
9	9		塙津 佑介/Y. SHIOTSU	DOME F110	ATEAM Buzz Racing	14	26' 03.747	119.349	11.650	1' 33.857	12
10	77		大井 健史/T. OHI	DOME F110	WARMTECH SKILL Speed	14	26' 04.365	119.302	12.268	1' 33.855	12
11	80		大竹 将光/M. OHTAKE	DOME F110	OTG DL F4CHALLENGE	14	26' 04.626	119.282	12.529	1' 33.828	12
12	11		石崎 竜一朗/R. ISHIZAKI	DOME F110	Rn-sports 制動屋 F110	14	26' 04.941	119.258	12.844	1' 33.620	12
13	2	I 1	仲尾 重史/K. NAKAO	DOME F110	TCS Racing Team	14	26' 12.984	118.648	20.887	1' 34.221	13
14	30	I 2	DRAGON/DRAGON	DOME F110	TEAM DRAGON F4	14	26' 13.612	118.601	21.515	1' 34.141	12
15	3	I 3	佐藤セルゲイ/ビッチ/S. SATO	DOME F110	純綱の学校 フィールドモータースポーツ	14	26' 16.028	118.419	23.931	1' 34.392	11
16	40		グッピーズ チュラウエト/T. PUMPKIN	DOME F110	SACCESS RACING F4	14	26' 20.914	118.053	28.817	1' 34.875	11
17	98	I 4	IKARI/IKARI	DOME F110	TOEI BU Racing F110	14	26' 22.802	117.912	30.705	1' 34.613	13
18	43	I 5	吉田 基良/M. YOSHIDA	DOME F110	ZAP SPEED F110	14	26' 27.213	117.584	35.116	1' 35.609	10
19	86	I 6	大阪 八郎/H. OSAKA	DOME F110	COLLET F110	14	26' 29.209	117.437	37.112	1' 35.494	14
20	● 7		佐藤 蓮/R. SATO	DOME F110	SRS/コチラレーシング	14	26' 33.822	117.097	41.725	1' 32.915	13
21	10	I 7	坂田 誠/M. Hotta	DOME F110	アドヴィックスムーターレーシング	14	26' 34.075	117.078	41.978	1' 34.723	13
22	71	I 8	大山 正芳/M. OYAMA	DOME F110	ダイワWN通商/NAGISA AUTO	14	26' 40.420	116.614	48.323	1' 36.918	13
23	31		三枝 拓己/T. SAIGUSA	DOME F110	RiNoA Racing project	14	26' 41.110	116.564	49.013	1' 36.862	13
24	● 25		堀尾 風允/F. HORTO	DOME F110	SAMURAI SUPPORTERS F4	14	26' 41.298	116.550	49.201	1' 34.273	3
25	27	I 9	SYUJI/SYUJI	DOME F110	B-MAX ENGINEERING F4	14	26' 42.800	116.441	50.703	1' 37.289	12
26	23	I 10	YUGO/YUGO	DOME F110	S2R Racing	14	26' 50.132	115.910	58.035	1' 37.068	13
27	73		塙 勝祐/S. HANAWA	DOME F110	カローラ新茨城レオンキッズレーシング	14	26' 51.004	115.848	58.907	1' 34.579	12
————以上完走————											
16			渡辺 大祐/D. WATANABE	DOME F110	Media DoADVICS影山F110	3	4' 58.879	133.808	11 Laps	1' 35.080	3
6			太田 格之進/K. OHTA	DOME F110	SRS/コチラレーシング	3	4' 58.964	133.770	11 Laps	1' 34.074	3
28	I		齋藤 真紀雄/M. SAITO	DOME F110	CS Marketing ES	0			14 Laps		

2019 FIA-F4 SpR 第30条10. (スタート イレード)により1周減算の14周回にて行なった。
本決勝レースは、4周目にSG導入し8周目に離脱した。

区分：I=インデイシングメントカット

●トゥクンNo.7、No.25は、2019 FIA-F4 SpR 第30条7. (スタート違反)により、ドライバースペナルティを科した。(8:47)

参加台数：31台 出走台数：30台

ベストラップ： 7 佐藤 蓮/R. SATO 1' 32.915 13/14 143.473km/h

審査委員長

柘植和慶

大会競技長

前澤 伊織

計時委員長

近江洋介



IORI SUPPORTERS



FAIRNESS

ZENKAIRACING.COM
Born to be Real

川崎おぐら
眼科クリニック

keihin family clinic
けいひんファミリークリニック